

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学校	教科	種 目	学年
104-74	高等学校	外国語科	英語コミュニケーション III	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
183 第一	CIII 719	Vivid English Communication III		

1. 編修の基本方針

- (1) 音声、表現、文法などといった英語の言語知識や五つの領域の活動に役立つ知識を理解し、それらを実際の言語活動で活用できる技能を身につけられるようにした。
- (2) 各レッスンの題材は、身近な事象について豊かな思考力を育める内容を中心とした。また、我が国および世界の文化への理解を促し、自分を取り巻く世界に広く目を向けることができるようになることにも留意した。
- (3) 各レッスンの題材内容の要点などを的確に理解し、理解した内容を活用して、表現したり伝え合ったりすることができるよう、五つの領域の言語活動およびそれらを統合した言語活動を豊富に提供する構成とした。
- (4) 積極的に英語を使ってコミュニケーションを図ろうとする態度を育成し、これからの国際社会に生きる日本人として必要なコミュニケーション能力を養うことができるように配慮した。

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
題材／言語活動	①高校生にとって身近で日常的な話題を中心としつつも、知的興味関心を喚起する内容も収録した。(第1号)	Lesson 1～20
	②黄金比や不老不死に関する知識を学ぶ。また、『雪国』の原作と英訳の比較から、日本語と英語の違いを理解する。(第1号)	Lesson 3・5
	③渡辺直美さん、ギタンジャリ・ラオさん、本田圭佑選手、さかなクンがそれぞれの目標や夢に向かって努力する姿を紹介した。(第2号)	Lesson 1・2・6・7
	④『サザエさん』を通して長谷川町子さんの生き方を考える。	Lesson 13
	⑤車いすで世界中を旅行し、ユニバーサルツーリズムを推進している男性を取り上げた。また、男女平等を追求するアイスランドの取り組みを学び、日本の男女平等実現のための方策について発表する。(第3号)	Lesson 11・15
	⑥食をめぐる問題と、解決策としてのフードテックについて理解し、フードテックの活用に対する意見を発表する。(第3号)	Lesson 19
	⑦絶滅危惧種のクオッカやオランウータンの生態や現状について知る。魚の乱獲の問題について学んだ上で、海を守るためにできることを発表する。また、天然痘との戦いの歴史について学び、感染症の流行から学んだことを表現する。(第4号)	Lesson 1・4・8・16
	⑧ウォーターフットプリントの概念を理解し、水の消費量について知る。異常気象の増加について考え、地球温暖化防止のためにできることを表現する。(第4号)	Lesson 9・10
	⑨途上国で支援活動を行う日本人の取り組みについて理解し、途上国の抱える問題や支援のあり方について考える。(第5号)	Lesson 12・14・18
	⑩過去・現在における日米の関係性について理解し、平和実現のために何ができるか表現する。(第5号)	Lesson 17

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

- 3ユニット構成とし、読解力を養成するユニット、論理的思考力を養成するユニット、表現力・発信力を養成するユニットという、段階的に力をつけられる構成にした。また、後半課の各レッスンは、本文への導入ページ、本文ページ、学習を深めるページ、学習をふり返るページという、一連の学習の流れをわかりやすくし、段階的に学習できるようにした。
- 各レッスンの冒頭にはレッスン全体の学習目標を、各パートにはパート別の学習目標を明示し、また、各レッスン末には学習目標をどの程度達成できたかを自己評価するページを設け、生徒の主体的な学びと学習意欲の継続に資するようにした。さらに、後見返しには教科書全体における五つの領域別のCAN-DOリストも設けている。
- どの領域の活動を行うかをわかりやすくするために、各活動には五つの領域別のアイコンを置いた。統合的な活動を行うことを想定した箇所には複数の領域のアイコンを設置している。各レッスンで五つの領域すべてを扱うことができるようにした。
- 五つの領域に関する言語活動においてポイントとなる内容をまとめた Focus on Five Skill Areas を設けた。
- 本文内容に関連した背景情報をまとめた特集ページ Did You Know?を設け、内容的に関連している他教科やSDGsを示した。豊富な数の題材を収録し、あらゆる教科、SDGsのあらゆる目標に関連する題材を扱った。英語の言語知識やコミュニケーション能力以外にも、さまざまな教養を涵養できるようにした。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学校	教科	種 目	学年
104-74	高等学校	外国語科	英語コミュニケーション III	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
183 第一	CIII 719	Vivid English Communication III		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

編修の基本方針

- 3 ユニット構成にし、各ユニットで習得を目指す力を明確化
 - ・Unit 1 (Lesson 1～10) では、英文を正確に読み解く力の習得を目指し、各レッスンの Reading Skill では多様な読みのスキルを扱った。
 - ・Unit 2 (Lesson 11～15) では、論理的思考力の習得を目指し、各レッスンの Reading Skill では論理的に英文を読み解くための応用的な読みのスキルを扱った。
 - ・Unit 3 (Lesson 16～20) では、自分の考えを発信する力の習得を目指し、各レッスンの Focus on Five Skill Areas では五つの領域に関する実用的なスキルを扱った。Unit 1・2 で身につけたスキルを活用しながら読み取った内容をもとに意見や考えを表現できるようになることを目指す。
- 何ができるようになるか、どのように学ぶかを明示し、主体的な学びを促進
 - ・どのような言語活動を行うかを含む学習目標を、各レッスンの冒頭と各 Part などに示し、主体的に学習に取り組めるようにした。
 - ・各レッスンで取り上げた題材は課題解決型の本文とし、Unit 2・3 のレッスン末の Activity Plus はレッスン全体にかかわる課題を解決する言語活動である。
 - ・各レッスン末には学習目標をどの程度達成できたかをふり返り、自己評価するコーナーを設け、生徒の主体的な学びと学習意欲の継続に資するようにした。
 - ・自己評価のページは、評価のアカウントビリティの担保にもなると期待した。
 - ・後見返しには、教科書全体における五つの領域別の CAN-DO リストも示した。
- 必然性のあるコミュニケーション場面における言語活動で、思考力や判断力を育成
 - ・「英語コミュニケーション III」の五つの領域別の目標を実現するために設定した活動に、領域別のアイコンを置くことで、目標と活動との関係を明示した。各レッスンで五つの領域すべてを扱うことができるようにした。
 - ・SNS などのウェブサイトや記事など、高校生が実際の生活で直面するであろうコミュニケーション場面を多く設定し、必然性のある言語活動となるように配慮した。
- 複数の文章の読み比べや聞き比べへの対応
 - ・Unit 2 の各レッスンの Activity Plus では、Part 1・2 の本文と Part 3 の本文を読み比べ、その情報をもとに回答する言語活動を設けた。また、Unit 3 には、複数の英文を聞き比べ、その情報をもとに回答する言語活動も設けた。
- 他の教科等で学習した内容や ESD 教育に対応した題材選定と豊富な題材数
 - ・教科学習と外国語学習を統合する CLIL (内容言語統合型学習) の考え方を背景に、あらゆる教科に関連する題材を選定した。他教科で学習する内容を、複数のレッスンの題材として取り上げたことにより、各学校における教科横断・教科連携型の授業に対応できる。
 - ・本文内容に関連した背景情報をまとめた特集ページ Did You Know? に、関連している他教科を示し、教科横断・教科連携型授業において活用しやすいようにした。
 - ・関連教科とともに、関連する SDGs についても示した。17 の目標のすべてを網羅している。現代の諸課題を認識し、対話的な言語活動などによって問題解決能力が育成されることを期待した。

本課の構成と特色

Unit 1

(1) Get Ready

- ・ **Key Words** : 英語を聞いて、キーワードについて話し合う活動。
- ・ **Goals for Lesson 1** など : 「思考力・判断力・表現力」「知識・技能」という観点別の目標。
- ・ 本文・新出単語・重要表現 : 本文行間の「R」は **Reading Skill** で取り上げた内容であることを示す。
- ・ **Reading Skill** : センテンスレベルを中心とした英文読解のためのスキルのまとめ。
- ・ **Comprehension** : 読んだ本文内容をまとめ、それを伝える活動。

(2) Practice

- ・ 本文・新出単語・重要表現
- ・ **RS : Get Ready** の **Reading Skill** で扱ったスキルに関するタスク。
- ・ **Comprehension** : 読んだ本文内容をまとめ、それを伝える活動。
- ・ **Let's Try!** : 本文内容を参考にして、自分自身の考えなどを表現する活動。活動のヒントを適宜提示。
- ・ **Lesson** の学習をふり返ろう! : 目標をどの程度達成できたか 3 段階で自己評価するコーナー。

Unit 2, 3

(1) レッスン扉

- ・ **Key Words** : 英語を聞いて、キーワードについて話し合う活動。
- ・ **Goals for Lesson 11** など : 「思考力・判断力・表現力」「知識・技能」「学びに向かう力・人間性の涵養」という観点別のレッスン全体の目標。

(2) 各 Part

- ・ 冒頭 : 本文のテキストタイプ。(一部の Part のみ)
- ・ **Goals for Part 1** など : 「思考力・判断力・表現力」「知識・技能」の観点からの各 Part の目標。
- ・ リード文 : コミュニケーションの場面の提示。(一部の Part のみ)
- ・ 本文・新出単語・重要表現 : さまざまなテキストタイプの本文を読む活動。本文行間の「R」は **Reading Skill**, 「K」は **Key Expression**, 「F」は **Focus on Five Skill Areas** で取り上げた内容であることを示す。
- ・ 側注部および脚注部の「Q1」など (Unit 3 のみ) : 本文の要点を確認する問題。
- ・ **Reading Skill** (Unit 2 の一部の Part のみ) : パラグラフ間の関係に焦点を当てた英文読解のためのスキルのまとめ。
- ・ **Comprehension** (Unit 2 のみ) : 読んだ本文内容を確認し、まとめ、それを伝える活動。
- ・ **Key Expression** (Unit 2 の一部の Part のみ) : 重要表現・構文・文法事項のまとめと、それらの知識を活用して話したり書いたりする言語活動。
- ・ **Activity Plus** (Unit 2 の Part 3 のみ) : Part 1・2 と Part 3 の本文を読み比べた上で、自分自身の考えなどを表現する活動。
- ・ **Let's Try!** (Unit 3 のみ) : 本文内容を参考にして、自分自身の考えなどを表現する活動。

(3) Did You Know?

- ・ 本文を読んだり、表現活動をしったりする際に参考にしたい背景情報。関連する他教科や SDGs も提示。

(4) Reproduction (Unit 3 のみ)

- ・ **Goal for Reproduction** : 「思考力・判断力・表現力」の観点からの目標。
- ・ 本文の要点を確認する問題。
- ・ **Summary** : 本文のまとめを完成させるタスク。

(5) Activity Plus (Unit 3 のみ)

- ・ **Goal for Activity Plus** : 「思考力・判断力・表現力」の観点からの目標。
- ・ レッソンのテーマに関して自分自身の考えなどを表現する活動。各レッスンの学習を深めるページ。

(6) Focus on Five Skill Areas

- ・ 五つの領域の活動に役立つ英語の特徴などをまとめたページ。

(7) Lesson の学習をふり返ろう!

- ・ 各 Part などの目標をどの程度達成できたか 3 段階で自己評価するページ。

その他の特色

- 生徒の自学自習への配慮 (二次元コードや URL から動画・音声の視聴が可能)
- 特別支援への目配り (学習内容を視覚的に示すアイコン、学習要素の提示方法や位置を基本的に固定)

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
1. Lesson 1～20 ①Key Words 英語を聞き、各レッスンのキーワードを予想して、それを話して伝え合う活動。	2 内容 (2) ア, イ, ウ (3)① ア, イ, エ 3 内容の取扱い (1)	p.6, 10, 14, 18, 22, 26, 30, 34, 38, 42, 47, 57, 67, 77, 87, 99, 115, 131, 147, 163	
②各 Part (本文, Q, Comprehension) Reproduction さまざまなテキストタイプの本文から必要な情報を読み取り、要点をまとめる活動。また、まとめた内容を伝える活動。	2 内容 (1) イ (2) ア, イ (3)① ア, ウ (3)② ア, イ (別表参照) 3 内容の取扱い (1)	p.6-45, 48-51, 54-55, 58-61, 64-65, 68-71, 74-75, 78-81, 84-85, 88-91, 94-95, 100, 102, 104-107, 110- 111, 116-118, 120- 122, 126-127, 132- 137, 140, 142-143, 148-149, 152-159, 164, 168, 170, 172, 174-175	
③各 Part (脚注部の話, 連語・慣用表現)	2 内容 (1) ア, ウ 3 内容の取扱い (2)	p.6, 8, 10, 12, 14, 16, 18, 20, 22, 24, 26, 28, 30, 32, 34, 36, 38, 40, 42, 44, 48, 50, 54, 58, 60, 64, 68, 70, 74, 78, 80, 84, 88, 90, 94, 100, 102, 104-107, 116-118, 120-121, 123, 132-137, 140, 148-149, 152-157, 164, 168, 170, 172	
④各 Part (Let's Try!, Activity Plus) 本文を読んで得られた情報を活用して、自分自身の考えなどを話して伝え合う活動。	2 内容 (2) ア, イ, ウ (3)① ア, エ (3)② イ (別表参照) 3 内容の取扱い (1)	p.75, 103, 117, 119, 137, 149	別表
⑤各 Part (Let's Try!, Activity Plus) 本文を読んで得られた情報を活用して、自分自身の考えなどを話して伝える活動。	2 内容 (2) ア, イ (3)① ア, オ (3)② イ (別表参照) 3 内容の取扱い (1)	p.9, 13, 17, 21, 25, 29, 33, 37, 41, 45, 55, 65, 85, 95, 105, 107, 119, 121, 123, 133, 135, 137, 141, 153, 155, 165, 169, 171, 173	
⑥各 Part (Let's Try!, Activity Plus) 本文を読んで得られた情報を活用して、自分自身の考えなどを書いて伝える活動。	2 内容 (2) ア, イ (3)① ア, カ (3)② イ (別表参照) 3 内容の取扱い (1)	p.9, 13, 17, 21, 25, 29, 33, 37, 41, 45, 55, 65, 85, 95, 103, 105, 107, 117, 121, 123, 133, 135, 141, 149, 153, 155, 157, 165, 169, 171, 173	
⑦各 Part (Reading Skill) 英文読解のためのスキルのまとめと、そのスキルを活用するタスク。	2 内容 (1) イ (2) ア (3)① ア, ウ 3 内容の取扱い (2)	p.7-8, 11-12, 15-16, 19-20, 23-24, 27-28, 31-32, 35-36, 39-40, 43-44, 49, 59, 71, 81, 91	
⑧各 Part (Key Expression) 重要表現・構文・文法事項のまとめ。	2 内容 (1) ウ, エ (別表参照) 3 内容の取扱い (2)	p.51, 61, 69, 79, 89	

⑨Activity Plus 本文を読んで得られた情報や、新たに聞いたり読んだりした情報を活用して、自分自身の考えなどを書いて伝える活動。	2 内容 (2) ア, イ (3)① ア, カ (3)② イ (別表参照) 3 内容の取扱い (1)	p.128, 144, 160, 176
⑩Activity Plus 本文を読んで得られた情報や、新たに聞いたり読んだりした情報を活用して、自分自身の考えなどを話して伝える活動。	2 内容 (2) ア, イ (3)① ア, オ (3)② イ (別表参照) 3 内容の取扱い (1)	p.112, 176
⑪Activity Plus 本文を読んで得られた情報を活用して、自分自身の考えなどを話して伝え合う活動。	2 内容 (2) ア, イ, ウ (3)① ア, エ (3)② イ (別表参照) 3 内容の取扱い (1)	p.144
⑫Focus on Five Skill Areas 英語の特徴などのまとめ。	2 内容 (1) ア (別表参照) (3)① ア, イ, ウ, エ, オ, カ (3)② イ (別表参照) 3 内容の取扱い (1) (2)	p.113, 129, 145, 161, 177
2. List of Phrases / List of Words	2 内容 (1) ウ	p.181-184

<別表> L : Lesson / P : Part

課	タイトル 内容 (関連教科など)	・文構造・文法事項 ・英語の特徴など	・テキストタイプ ・言語の働き	配当 時数
L1	・渡辺直美さんの活躍 ・クオッカについて (SDGs)	・句読法 ・意味のまとめ	・要約する / 説明する / 描写する / 望む	3
L2	・岡本太郎さんと『太陽の塔』 ・若き科学者の取り組み (SDGs)	・指示語の指す内容	・質問する / 要約する / 説明する / 望む	3
L3	・黄金比とは (数学) ・エシカル消費について (家庭, 公民, SDGs)	・つながりの語句 (例示)	・質問する / 理由を述べる / 推論する / 要約する / 描写する / 説明する	3
L4	・オランウータンの学校 (SDGs) ・ラグビー日本代表の多様性と結束	・つながりの語句 (原因・結果)	・質問する / 理由を述べる / 要約する / 説明する / 仮定する	3
L5	・不老不死や長寿の実現 ・『雪国』の原作と英訳の考察 (国語)	・つながりの語句 (対比・対照)	・質問する / 要約する / 描写する / 説明する / 感謝する	3
L6	・本田圭佑選手の取り組み (SDGs) ・VR 技術の応用について	・つながりの語句 (列挙)	・要約する / 説明する / 望む	3
L7	・さかなクンの半生 ・仕掛けの効果	・つながりの語句 (追加)	・要約する / 描写する / 説明する / 推論する	3
L8	・戦争の白黒写真のカラー化 ・天然痘との闘いの歴史 (地理歴史, 保健体育, SDGs)	・主題文と支持文	・要約する / 説明する	3
L9	・デジタルデトックスのすすめ	・未知語の意味の推測	・要約する / 説明する / 提	3

	(情報) ・ウォーターフットプリントとは (SDGs)		案する／描写する	
L10	・宇宙ごみ問題 (理科, SDGs) ・異常気象と地球温暖化 (理科, SDGs)	・事実と意見の区別	・要約する／描写する／説明する／質問する／推論する	3
L11	No Rain, No Rainbow 車いすで世界一周旅行をした男性 (地理歴史, SDGs)	・パラグラフ間の関係 (時間的順序) ・前の文・節・句全体を先行詞とする関係代名詞 which	・インタビュー (P3) ・要約する／描写する／説明する／質問する／理由を述べる／相づちを打つ／感謝する／助言する	6
L12	Natto Saves People in Need 水質浄化剤を使った途上国支援の取り組み (SDGs)	・パラグラフ間の関係 (問題解決) ・文修飾副詞	・ウェブサイト (P3) ・要約する／描写する／説明する／主張する	6
L13	Sazae-san and Machiko Hasegawa 『サザエさん』を通して見る長谷川町子さんの生き方	・パラグラフ間の関係 (対比・対照) ・名詞構文	・記事 (P3) ・要約する／説明する／主張する／質問する／賛成する	6
L14	A Lover of the Slums of Ghana ガーナの電子ごみ問題に取り組む男性 (SDGs)	・パラグラフ間の関係 (例示) ・分詞構文	・対話 (P3) ・要約する／描写する／説明する／質問する／主張する／賛成する／相づちを打つ	6
L15	To Achieve Gender Equality アイスランドにおける男女平等の実現 (地理歴史, 公民, SDGs)	・パラグラフ間の関係 (原因・結果) ・比較の対象の省略	・新聞記事 (P3) ・要約する／描写する／説明する／質問する／報告する	6
Focus on Five Skill Areas 0		・スキミング ・スキヤニング		1
L16	A World with No Fish 魚の乱獲の問題と解決策 (SDGs)	・文章の展開	・報告書 (P4) ・要約する／描写する／説明する／質問する／仮定する／報告する	10
L17	Bats and Gloves Instead of Bombs and Guns 日米親善ソフトボール大会の実現 (地理歴史, SDGs)	・論理的な文章の書き方	・新聞記事 (P4) ・要約する／説明する／仮定する／報告する／主張する	10
L18	“Brighten the World in Your Corner” 中村哲医師の支援活動について (地理歴史, SDGs)	・言語の働き (聞き返し, 念押し, 言いかえ, つなぎ言葉)	・インタビュー (P4) ・要約する／描写する／説明する／質問する／仮定する／相づちを打つ	10
L19	Food Technology フードテックの発展と活用 (家庭, SDGs)	・場面や形式に応じた英文の特徴	・ウェブサイト (P4) ・要約する／描写する／説明する／感謝する／質問する／理由を述べる	10
L20	Transforming Our World 世界の諸問題と SDGs に関連した取り組み (SDGs)	・効果的な発表方法	・講義 (P1) / プレゼンテーション (P2~4) ・要約する／描写する／説明する／理由を述べる／望む／質問する	10
計				111